

無人島の戦い

環境: NW2、SMZ(必須)

シナリオバージョン: v1.0.0 (2024/03/05)

イントロダクション

■ステージ

現代。太平洋上に浮かぶ無人島。

■シナリオスペック

推奨PCレベル: 2 (2~6)

推奨PC人数: 4 (3~5)

■今回予告

名前も知られない無人島に小さな危機が芽生えた。

あるいは、世界を動かす大事件に育っていただろう。

しかし、それを許さない者がこの世界にはいる。すなわち——

ナイトウィザード

『無人島の戦い』

紅き月が昇るとき、異界の門が開かれる。

プリプレイ

■導入とシナリオコネクション

PCは赤い月が観測された太平洋上の無人島へ向かう。理由を決定し、適切なコネクションを得ること。また、他PCと合流してもよい。

以下はコネクションの例。

・アンゼロット(1人以上推奨)

赤い月の出現を最初に観測し、ウィザードを派遣する。

加えて、他のウィザード組織にも情報共有している。

これまでにアンゼロットやロンギヌスと関わりがなくてもよい。

これを選んだ者はPC①となる。

・ウィザード組織

問題の島へ君を派遣。ロンギヌスから情報を受けているかは任意に決定すること。

・交通手段により島の周囲を行き交う

自身の目で赤い月を目撃する。

・他のPCに呼ばれる

他PCから信頼の置ける戦友として招かれる。

■シナリオハンドアウト

PC① ハンドアウト

コネクション: アンゼロット

君はアンゼロットに呼び出され、任務を与えられた。赤い月が観測された無人島の調査である。なお交通手段はロンギヌスが用意してくれるらしい。

調査に向けて、信用の置ける仲間を呼んでもよいとされた。

利益: 任意の情報収集判定で、シナリオコネクションを使用して+3修正を得られる。

その他のPC番号は任意に付与する。

■PC間コネクション

任意。ゲーム開始以降に決めてもよい。PCが他PCを招いた場合、相互にコネクションを得てもよい。

制作: オットー・ジャーク

制作協力: ジャミス

本作は「著: 菊池たけし / F.E.A.R.」が権利を有する『ナイトウィザード The 2nd Edition』の二次創作です。